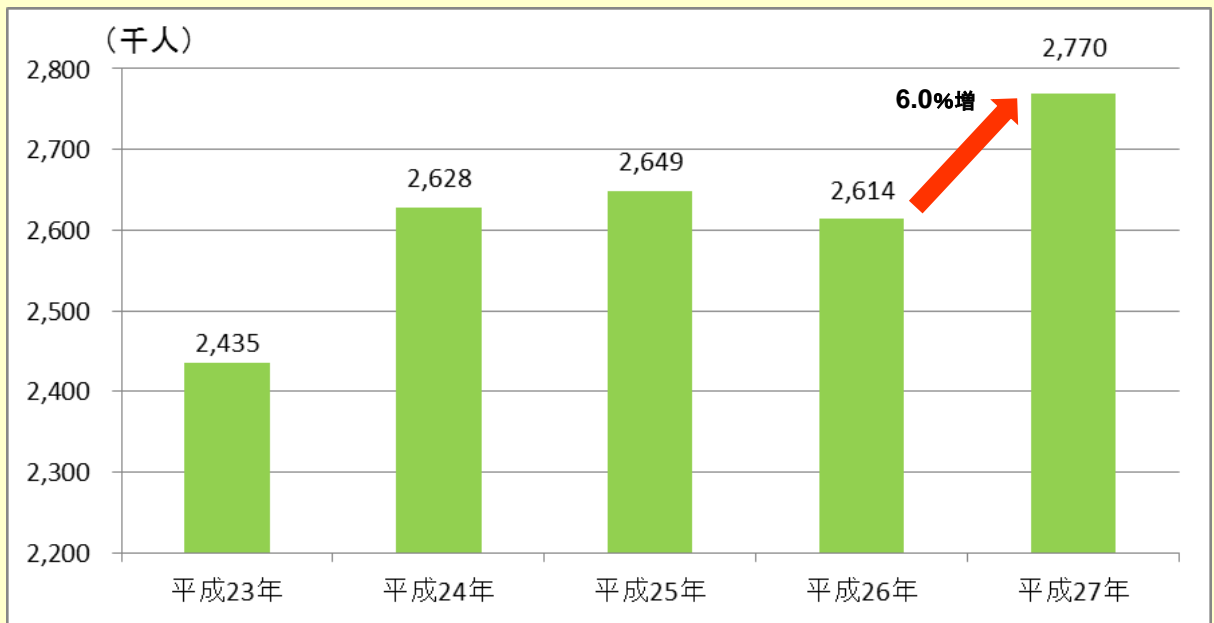


平成27年1月～12月 奈良県宿泊統計調査の概要

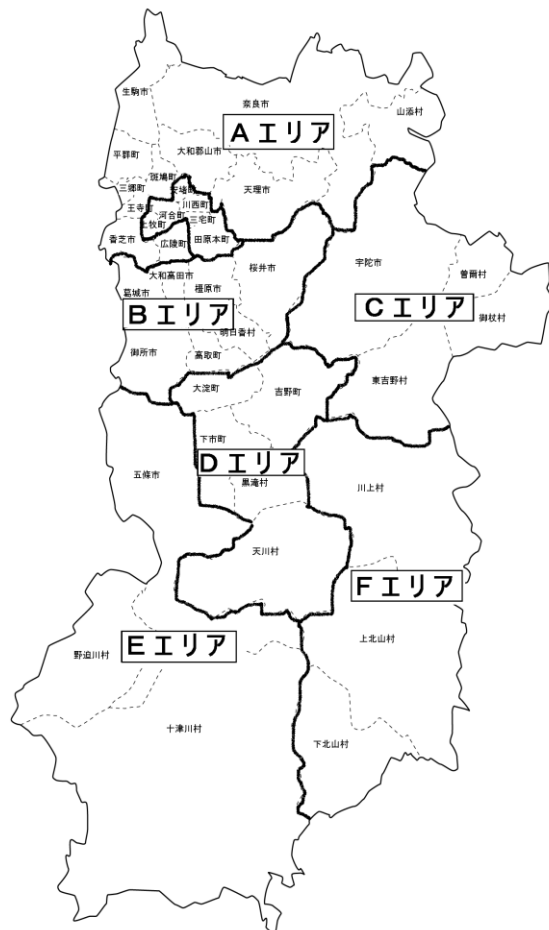
年別延べ宿泊者数の推移



- ・平成27年1月～12月の奈良県内の延べ宿泊者数は約277万人で、対前年比約15万6千人、6.0%の増。

エリア一覧

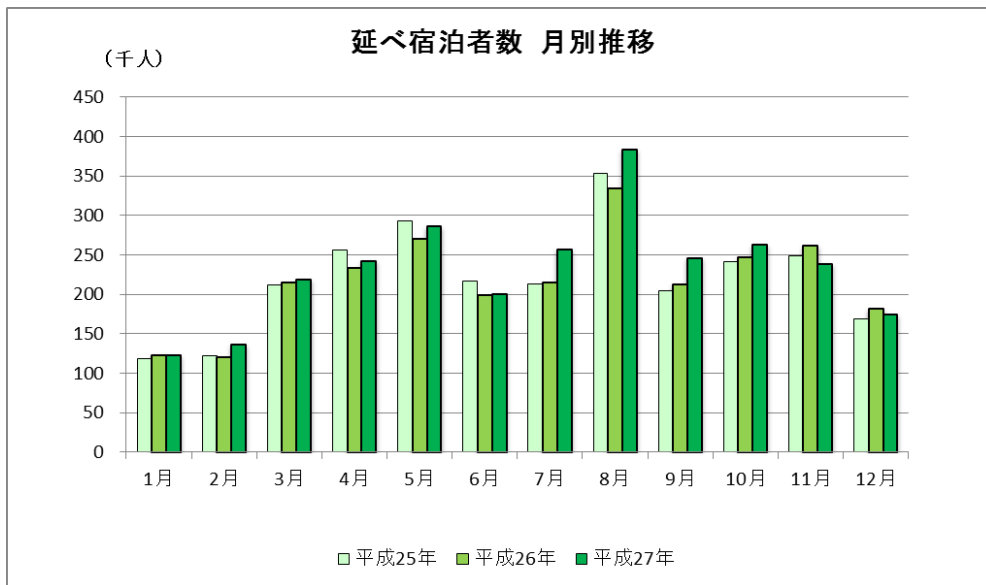
エリア名	対象市町村
Aエリア	奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、王寺町、斑鳩町、広陵町、山添村
Bエリア	大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村、高取町
Cエリア	宇陀市、曾爾村、御杖村、東吉野村
Dエリア	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
Eエリア	五條市、野迫川村、十津川村
Fエリア	川上村、上北山村、下北山村
※対象宿泊施設無し	安堵町、上牧町、河合町、川西町、田原本町、三宅町



平成27年1月～12月 月別延べ宿泊者数推計値

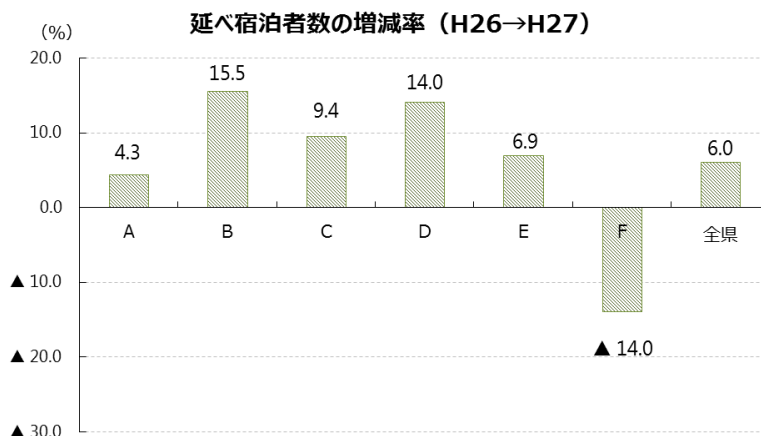
(単位:人)

エリア	業態別	平成27年												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
A	旅館	22,867	25,329	43,321	52,667	71,424	50,485	47,350	71,074	50,606	61,117	46,279	34,179	576,698
	ホテル	66,716	74,387	104,544	113,159	111,707	86,137	100,897	120,410	101,221	114,187	112,489	93,829	1,199,683
	簡易宿所	2,475	3,547	8,736	4,946	10,626	8,622	10,200	15,510	7,680	8,432	5,192	4,555	90,521
	小計	92,058	103,263	156,601	170,772	193,757	145,244	158,447	206,994	159,507	183,736	163,960	132,563	1,866,902
B	旅館	2,724	2,398	7,350	8,686	9,895	5,843	8,749	12,884	7,308	11,076	11,745	5,570	94,228
	ホテル	10,091	11,928	14,422	15,359	14,940	13,972	15,344	17,579	15,009	16,983	15,557	13,128	174,312
	簡易宿所	384	368	1,252	1,485	1,487	962	1,445	2,931	2,354	1,873	2,265	1,233	18,039
	小計	13,199	14,694	23,024	25,530	26,322	20,777	25,538	33,394	24,671	29,932	29,567	19,931	286,579
C	旅館	2,738	3,161	4,674	3,315	2,945	2,442	4,125	5,860	3,023	3,383	3,244	2,116	41,026
	簡易宿所	844	2,261	5,421	8,678	10,490	8,020	8,768	12,924	9,116	3,319	3,567	1,489	74,897
	キャンプ場	404	339	1,429	1,287	3,675	1,972	3,988	9,680	4,174	2,886	1,937	866	32,637
	小計	3,986	5,761	11,524	13,280	17,110	12,434	16,881	28,464	16,313	9,588	8,748	4,471	148,560
D	旅館	3,434	3,060	7,483	16,686	14,762	7,253	19,337	36,426	12,081	10,480	14,163	3,693	148,858
	簡易宿所	807	1,280	2,313	1,816	3,477	1,647	3,521	6,319	2,940	3,565	2,219	776	30,680
	キャンプ場	0	140	394	581	7,727	1,850	12,367	33,670	12,843	5,209	1,612	422	76,815
	小計	4,241	4,480	10,190	19,083	25,966	10,750	35,225	76,415	27,864	19,254	17,994	4,891	256,353
E	旅館	4,611	4,362	7,703	7,526	9,792	6,172	9,455	9,289	6,813	9,079	9,844	6,347	90,993
	簡易宿所	1,811	2,058	3,031	2,829	3,559	2,198	3,664	5,467	3,465	3,600	3,584	2,996	38,262
	キャンプ場	0	0	0	24	375	111	383	1,785	923	200	80	0	3,881
	小計	6,422	6,420	10,734	10,379	13,726	8,481	13,502	16,541	11,201	12,879	13,508	9,343	133,136
F	旅館	2,431	1,385	4,289	2,533	5,016	1,994	3,972	8,245	2,519	4,049	2,712	1,565	40,710
	簡易宿所	33	174	333	302	834	434	869	1,828	1,250	1,187	1,048	609	8,901
	キャンプ場	242	118	2,038	900	3,118	803	2,601	11,894	2,925	2,217	1,009	659	28,524
	小計	2,706	1,677	6,660	3,735	8,968	3,231	7,442	21,967	6,694	7,453	4,769	2,833	78,135
計	旅館	38,805	39,695	74,820	91,413	113,834	74,189	92,988	143,778	82,350	99,184	87,987	53,470	992,513
	ホテル	76,807	86,315	118,966	128,518	126,647	100,109	116,241	137,989	116,230	131,170	128,046	106,957	1,373,995
	簡易宿所	6,354	9,688	21,086	20,056	30,473	21,883	28,467	44,979	26,805	21,976	17,875	11,658	261,300
	キャンプ場	646	597	3,861	2,792	14,895	4,736	19,339	57,029	20,865	10,512	4,638	1,947	141,857
合計	122,612	136,295	218,733	242,779	285,849	200,917	257,035	383,775	246,250	262,842	238,546	174,032	2,769,665	



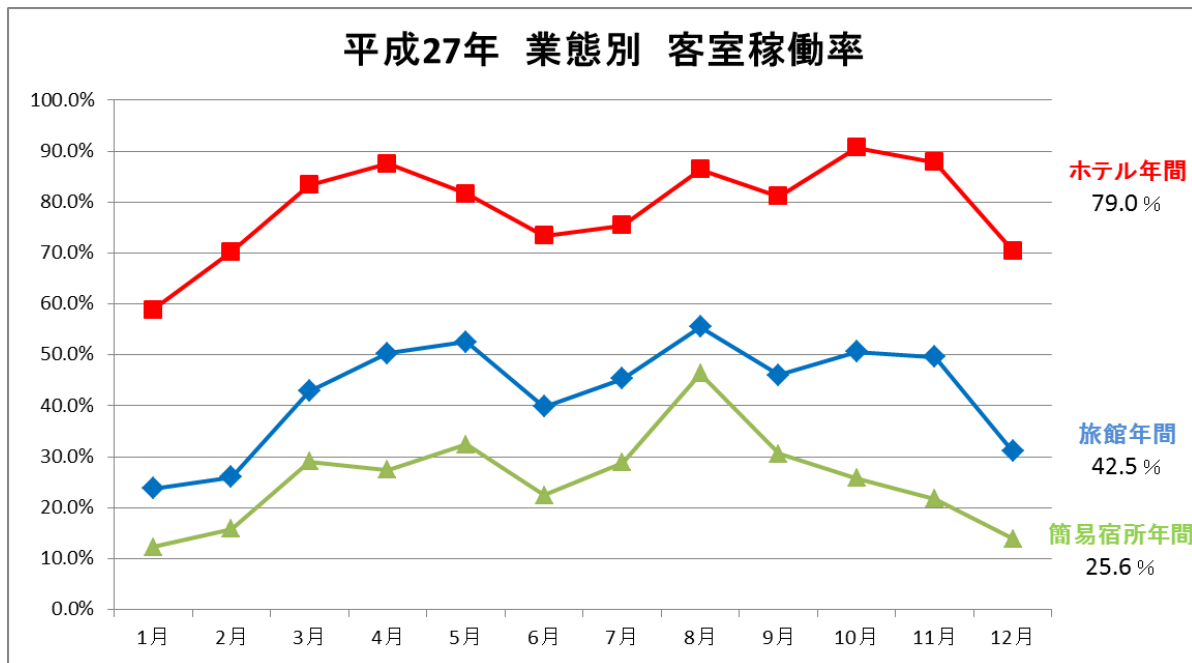
- ・平成27年は、為替の円安を背景に外国人旅行者が増加傾向にあり、特に、中国でビザが取得しやすくなったことから2月の春節以降中国人団体宿泊客が急増した。
- ・6月～7月は「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」が奏功、8月には「全国高等学校総合体育大会」の開催地の一つであったことから対前年同期間と比較し12万4千人(16.3%)の増。
- ・秋以降は正倉院展の期間が昨年より3日間短かったこと、紅葉の彩りが今ひとつとなったことから10月～12月は対前年同期間と比較して1万4千人(2.1%)の減となった。

平成27年1月～12月 エリア別延べ宿泊者数増減率



- ・Aエリア・・・ホテルでは外国人宿泊客の増加や、「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」、高校総体などにより年間を通して好調であった。旅館でも7～9月期までは比較的堅調であったが、秋の紅葉の彩りが今ひとつであったことなどから10月以降は失速、簡易宿所も近年はゲストハウスの新規開業がみられるものの、経営者の高齢化等で休、廃業も多く、減少月が続き、全体では前年比約4.3%の増加にとどまった。
- ・Bエリア・・・ホテル、旅館、簡易宿所ともに増加し、全体では前年比約15.5%の増加。ホテルは比較的大阪に近いこともあり外国人宿泊客が大幅に増加したことに加え、「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」や橿原市の「橿原プレミアム宿泊プラン」を実施したことも奏功した。また、高校総体関係者の宿泊が増えたことも増加を後押しした。
- ・Cエリア・・・旅館、簡易宿所、キャンプ場ともに増加し、全体で前年比約9.4%の増加となった。1月～3月は閑散期であるが、ビジネス客がロコミで増加し堅調であった。また特に9月には、曾爾村において約半月に渡って、集客力のある劇団の公演が行われたことも宿泊者数増加の要因となった。
- ・Dエリア・・・旅館、簡易宿所、キャンプ場ともに増加し、全体で前年比約14.0%増加となった。吉野山周辺では外国人宿泊客が堅調なほか、春と秋の金峯山寺秘仏開帳による集客効果や「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」の効果も影響し好調であった。天川では「南部東部宿泊者限定路線バス運賃キャッシュバックキャンペーン」が奏功し、増加。また秋には複数のテレビに放映されたことも、集客に繋がった。
- ・Eエリア・・・7月の台風の影響で168号線が通行止めになったものの、旅館、簡易宿所、キャンプ場ともに増加し、全体で6.9%の増加となった。「南部東部宿泊者限定路線バス運賃キャッシュバックキャンペーン」「奈良県宿泊者限定キャッシュバックキャンペーン」の積極的なPRもあり、堅調に推移した。
- ・Fエリア・・・全体で14.0%の減少となった。エリアの中心的な宿泊施設の1つが休業したことで旅館の宿泊者数が減少した。また、キャンプ場も、近隣府県へ類似施設ができたことにより、減少。一方で、簡易宿所ではビジネス客が堅調であったが、年間としては減少した。

業態別に見た宿泊動向

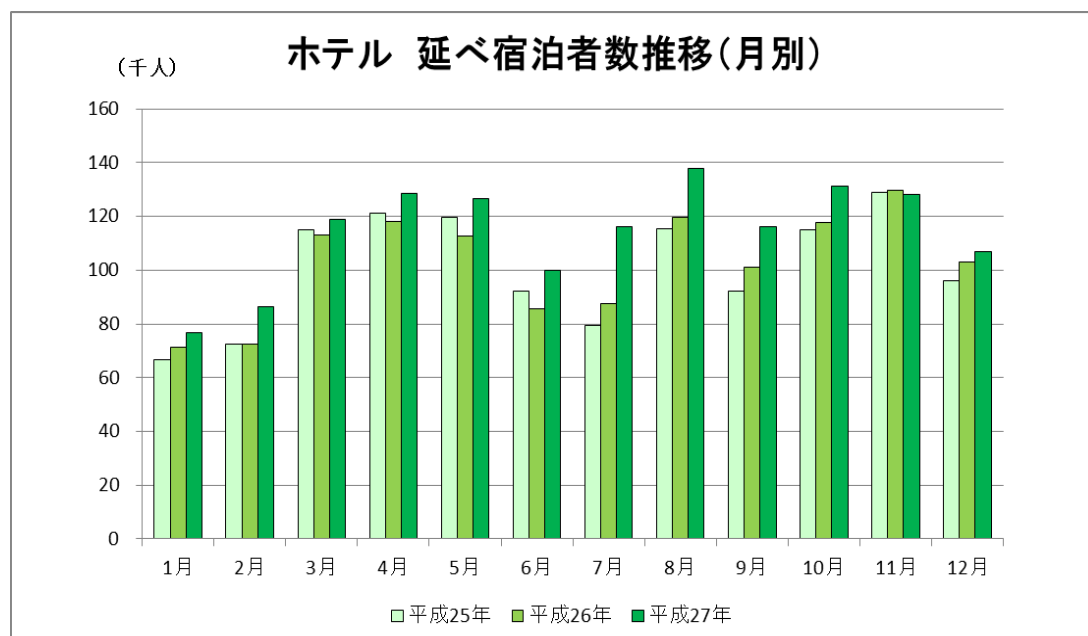
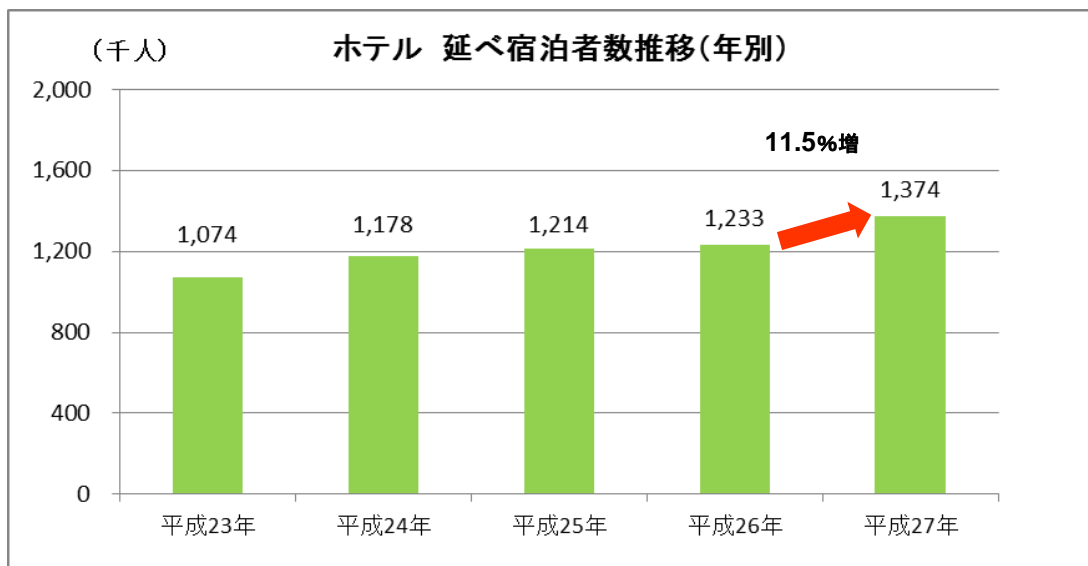


(単位:%)

種別	平成27年												年間
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ホテル	58.9%	70.2%	83.3%	87.6%	81.6%	73.4%	75.4%	86.4%	81.1%	90.7%	87.9%	70.4%	79.0%
旅館	23.7%	25.9%	42.9%	50.3%	52.6%	39.9%	45.3%	55.5%	46.0%	50.6%	49.6%	31.1%	42.5%
簡易宿所	12.3%	15.8%	29.0%	27.4%	32.4%	22.5%	28.8%	46.3%	30.5%	25.8%	21.7%	13.9%	25.6%

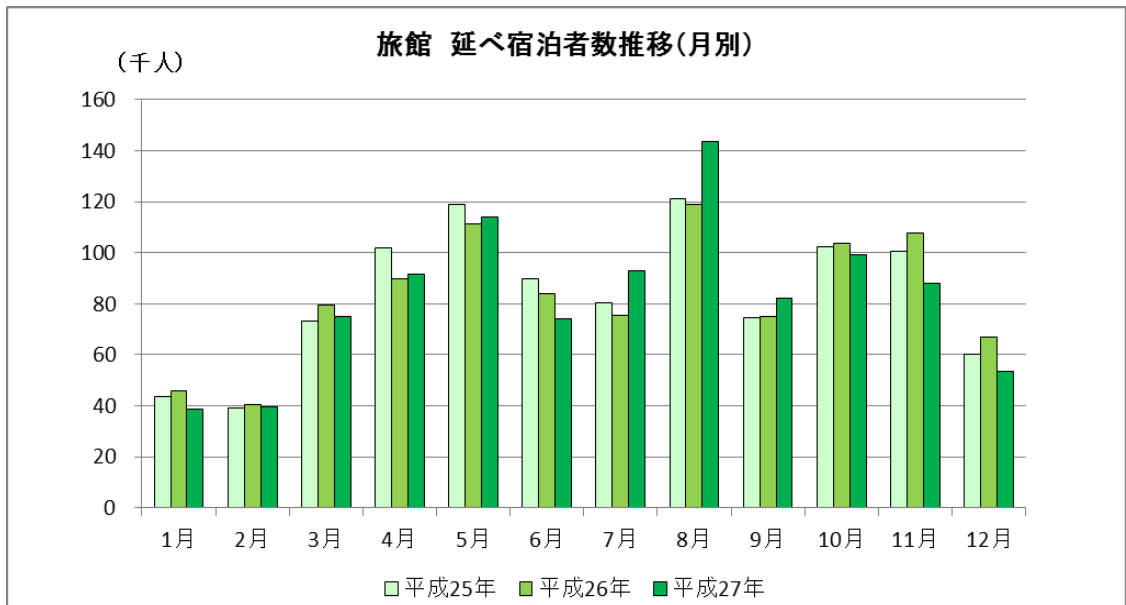
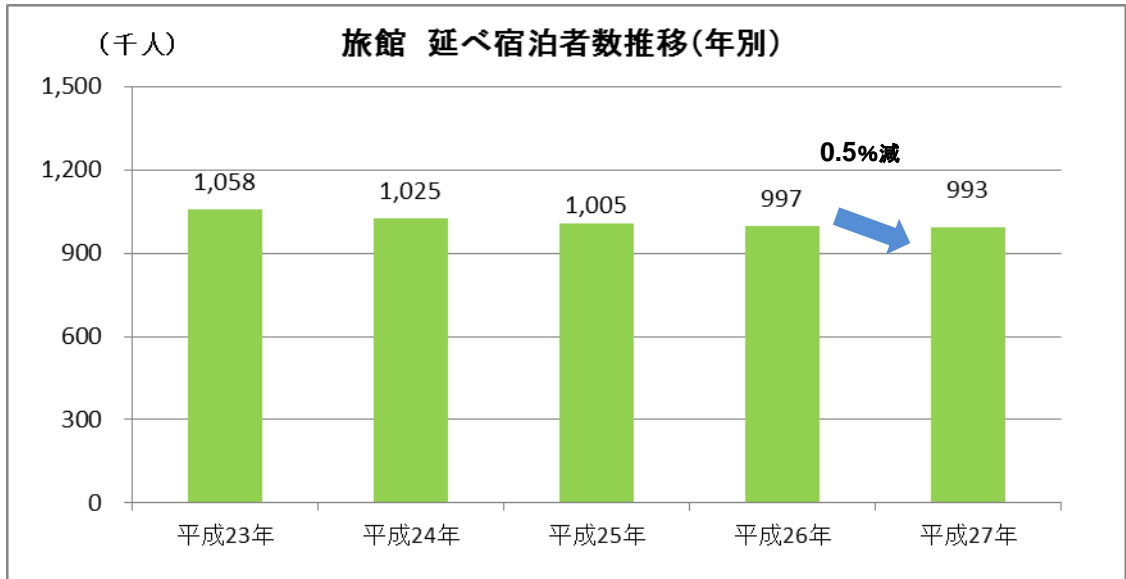
- ・客室稼働率は、ホテルが最も高く、続いて旅館、簡易宿所の順になっている。
- ・前年と比較して、すべての業態において上昇しており、特に平成27年は8月に「全国高等学校総合体育大会」の開催地の1つであったため、ホテル、旅館ともに高い稼働率である。

●ホテル



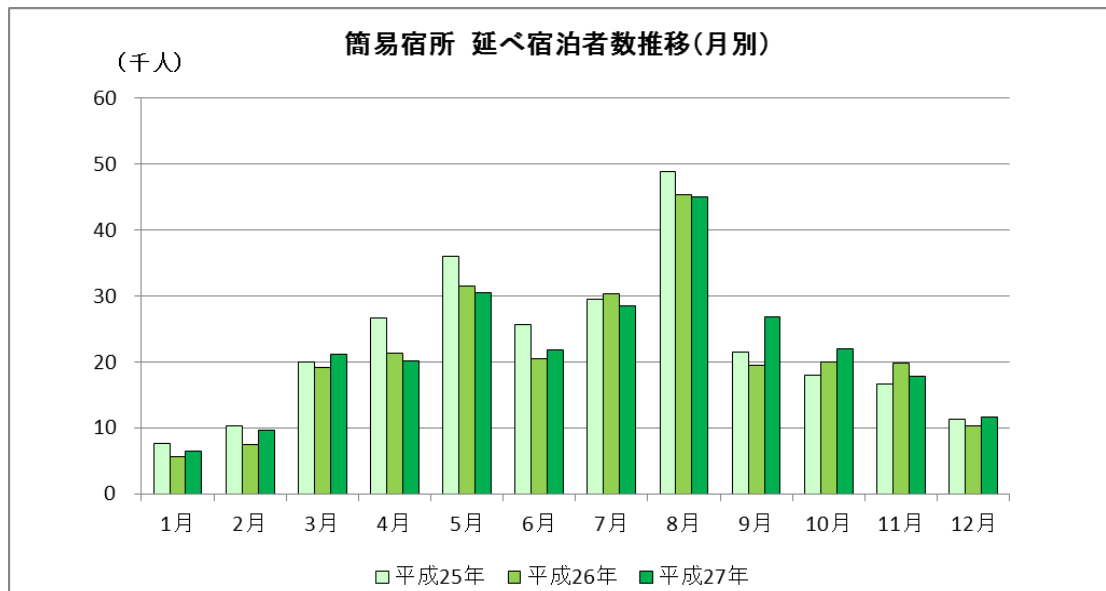
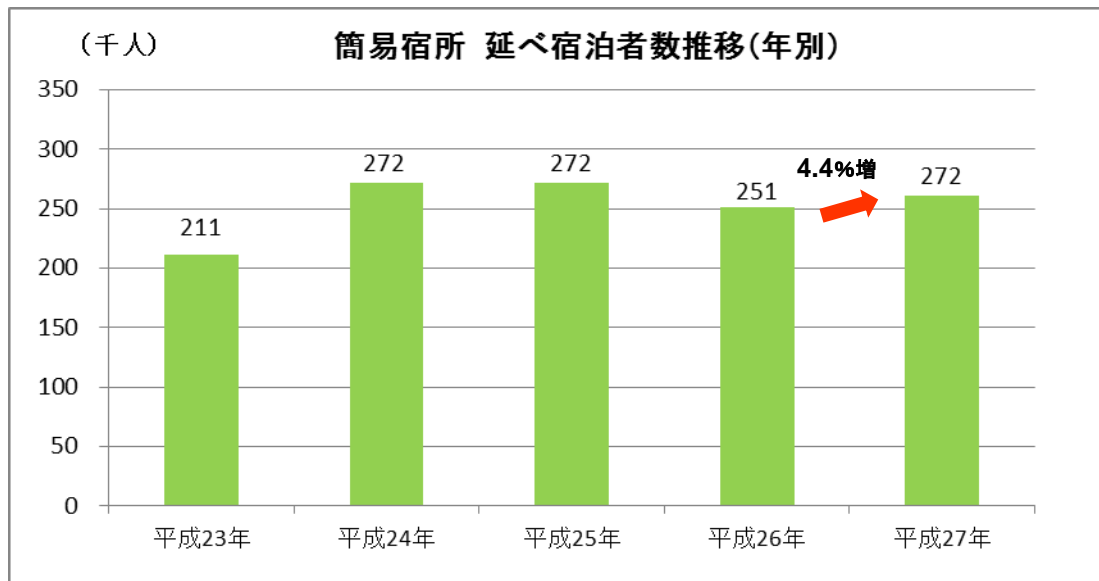
- ・ホテルへの宿泊者数は約1,374千人で、対前年比約14万1千人(11.5%)の増。
- ・平成23年以降増加傾向が続いている。平成27年はインバウンド客が増加したことや「奈良県キャッシュバックキャンペーン」が奏功したことにより、好調な施設が多かった。

●旅館



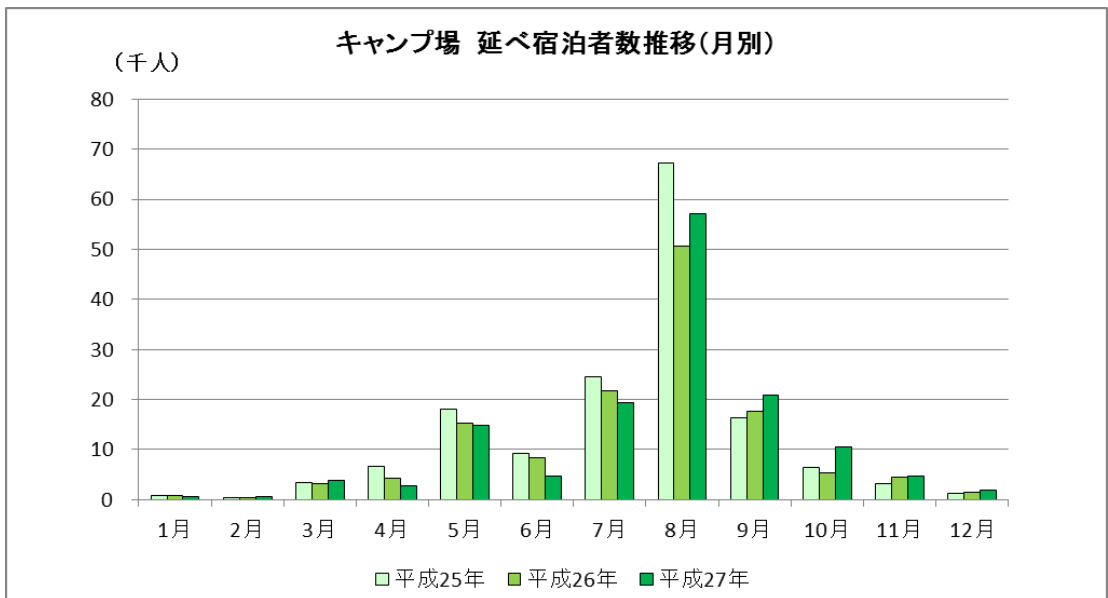
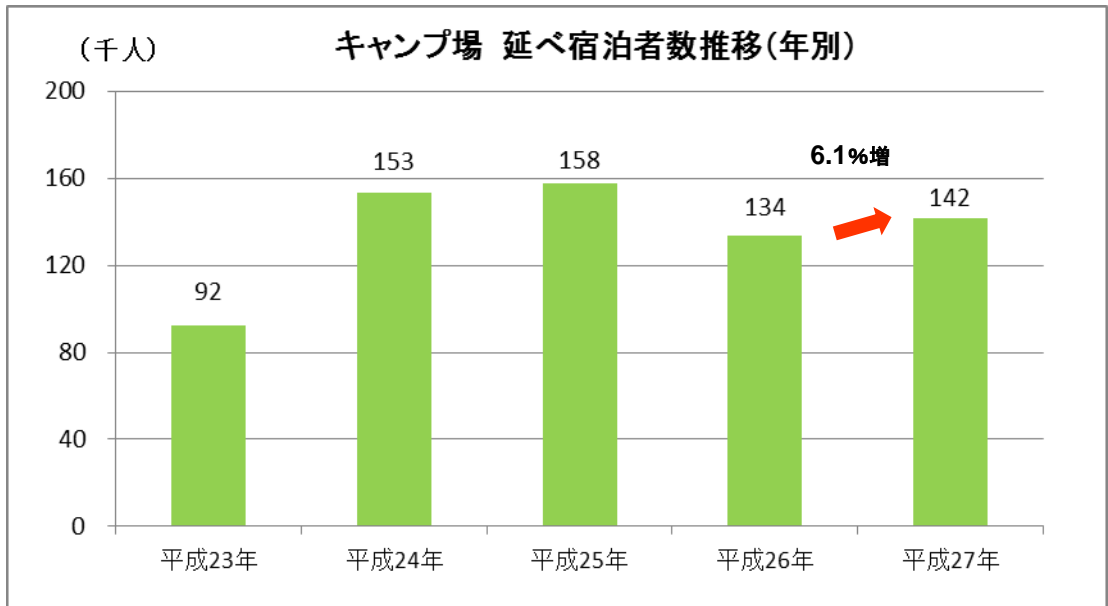
- ・旅館への宿泊者数は約10万人で、対前年比約5千人(0.5%)の減。
- ・平成27年の夏は「奈良県キャッシュバックキャンペーン」の効果や高校総体関係の宿泊があり前年と比べると好調であったが、休・廃業した施設もあり、平成23年以降減少傾向が続いている。

●簡易宿所(民宿、ゲストハウス、宿坊 など)



- ・簡易宿所への宿泊者数は約26万人であり、対前年比約1万1千人(4.4%)の増。特に新設された施設の効果でBエリアの増加率が高かった。

●キャンプ場



- ・キャンプ場への宿泊者数は約14万人であり、対前年比約8千人(6.1%)の増。梅雨シーズンには局地的な大雨がみられ、夏場には国道168号が土砂崩れで一時不通となったことにより減少をみたが、8月以降は温暖な天候に恵まれ増加した。

奈良県宿泊統計調査の概要

調査対象 実態調査に基づく県内全施設 466施設

調査方法

・調査開始(平成21年)に当たり、**宿泊施設の現状を調査** (訪問、ヒアリング等)



・**廃業施設の情報などを6エリアに区分して把握**



施設数 466 客室数 7,734 収容定員 26,843



送付施設数 326施設 (抽出率 70.0%)

回収数 232施設 (回収率 71.2%)



・**営業形態(ホテル・旅館・簡易宿所・キャンプ場)別、エリア別に、定員稼働率を算出**



・営業形態別、エリア別の収容人員にあてはめて推計値を算出

* 四半期ごとの調査を実施

(参考) 観光庁実施の宿泊統計調査

調査対象 従業員数10人以上の宿泊施設については全施設
従業員数5人以上10人未満の宿泊施設の3分の1
従業員数5人未満の宿泊施設の9分の1

推計方法 未回収分は、従業員数5区分の層ごとに回収率の逆数を乗じて推計

問題点 ①小規模施設が大半を占める奈良県の全体像がつかめない
②全県数値のみの公表のため、エリア別の動向が不明